

授 業 目 名	理学療法評価学実習Ⅱ		授 業 形 態	演 習	
			配 当 学 期	2 年(前期)	
担 当 教 員 名	沖田 任弘、水谷 貴佐、落合 慶之、平塚 将嗣		単 位 数	2 単 位	
			時 間 数	60 時 間	
授 業 概 要 学 習 目 標	〔授業概要〕 健常者を対象とした基本的検査測定技術を習得する。 その記録方法を実際に行う。 〔学習目標〕 模擬患者に対して基本的検査測定を実施し、その結果を適切に記録することができる。 検査結果から障害像を把握することができる。				
授 業 回 数	授 業 の 内 容				
第 1 回	姿勢反射・反応について①	〔沖田〕	第 16 回	関節可動域測定 まとめ	〔水谷〕
第 2 回	姿勢反射・反応について②	〔沖田〕	第 17 回	形態測定	〔水谷〕
第 3 回	筋緊張検査について①	〔沖田〕	第 18 回	片麻痺の運動機能検査	〔水谷〕
第 4 回	筋緊張検査について②	〔沖田〕	第 19 回	片麻痺の運動機能検査	〔水谷〕
第 5 回	協調運動検査について①	〔沖田〕	第 20 回	徒手筋力検査(肩甲帯)2～0	〔落合〕
第 6 回	協調運動検査について②	〔沖田〕	第 21 回	徒手筋力検査(肩)2～0	〔落合〕
第 7 回	バランス検査について①	〔沖田〕	第 22 回	徒手筋力検査(肘)2～0	〔平塚〕
第 8 回	バランス検査について②	〔沖田〕	第 23 回	徒手筋力検査(手)2～0	〔平塚〕
第 9 回	痛みの検査について	〔沖田〕	第 24 回	徒手筋力検査(股)2～0	〔落合〕
第 10 回	関節可動域測定(肩)	〔水谷〕	第 25 回	徒手筋力検査(膝)2～0	〔落合〕
第 11 回	関節可動域測定(肘・手)	〔水谷〕	第 26 回	徒手筋力検査(足)2～0	〔落合〕
第 12 回	関節可動域測定(股)	〔水谷〕	第 27 回	徒手筋力検査(頭頸部)2～0	〔落合〕
第 13 回	関節可動域測定(膝・足)	〔水谷〕	第 28 回	徒手筋力検査(体幹)2～0	〔落合〕
第 14 回	関節可動域測定(頸部)	〔水谷〕	第 29 回	徒手筋力検査 まとめ	〔落合〕
第 15 回	関節可動域測定(体幹)	〔水谷〕	第 30 回	統合と解釈について	〔沖田〕
評 価 方 法	筆記試験(50%)、実技試験(50%)の結果で総合的に評価する。				
教 科 書 参 考 図 書	〔教科書〕 リハビリテーション基礎評価学(羊土社) 新・徒手筋力検査法(協同医書出版) 〔参考図書〕 理学療法評価法 第3版(神陵文庫) ベットサイドの神経の診かた(南山堂)				
履 修 上 の 留 意 点	基本的知識(運動学・解剖学・神経生理学)をもって学ぶ。 授業時間内では臨床実習に必要なレベルまでは到達することが困難なため復習を必ず行うこと。				
メ ッ セ ー ジ	質問はいつでもお受けします。				